

トラブルに巻き込まれてしまったら…

ネット上のトラブルに巻き込まれ自分で解決することが難しいと感じたら、速やかに以下の窓口に相談しましょう。最初の対応を間違えると被害を大きくしてしまう可能性もあります。やみくもに対応してしまう前に、ぜひ相談窓口を利用してください。

警視庁サイバー犯罪対策課

03-3431-8109

平日 8:30～17:15

MEMO



ネットであなさがさらされる!?

SNSについて 知ってほしいこと



SNSとは? Social Networking Service(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の略で、Facebook、Twitter、LINEなどインターネット上で人と人とのコミュニケーションをサポートするサービスのことで、文字、動画、音声なども利用可能で、スマートフォンの普及によってますます手軽に情報を発信・受信できるようになり、利用者が増えています。

知っておきたい!

SNSの特徴と落とし穴



公開しやすい

いつでもどこからでも情報を発信できて仲間と共有できる! だけど…

安易な投稿が大きなトラブルに!



つながりやすい

昔の友人や同じ趣味をもっている人とも簡単につながることができる! だけど…

悪意のある人に利用されやすい!



拡散しやすい

クラスメートへの急ぎの連絡やイベントの告知にも使えて便利! だけど…

間違った情報や誤解が広がりやすい!



保存しやすい

仲間と撮った写真もSNSに投稿すればずっと保存しておける! だけど…

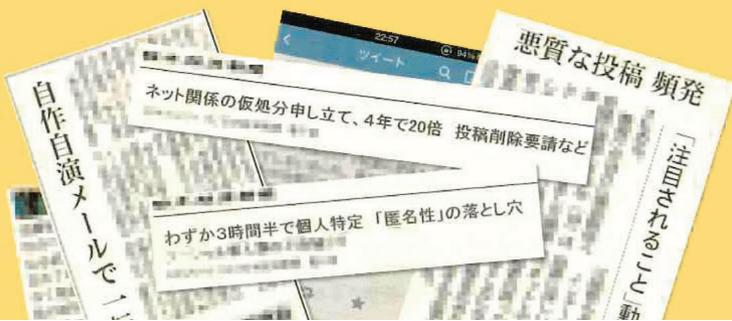
一度投稿した情報は完全には削除できない!



探しやすい

写真や地図を使って簡単に場所を紹介できる! だけど…

個人情報が突き止められてしまう!



便利なSNSも、使い方次第でこんな落とし穴にはまってしまう可能性があること、知っていますか?

学生によくあるトラブル事例

CASE 1

「バイト先にあの有名人が来た！」と具体的な名前や場所を投稿

軽い気持ちで「みんなに自慢しよう」と思って書いた投稿も、本人の許可なしに行った場合は、他者のプライバシーの侵害につながります。

CASE 2

はしゃいで撮ったおもしろ写真がどんどん拡散！削除できない！

友人とふざけて撮った写真を投稿して仲間うちで盛り上がっていたところ、気がつくと自分の知らないところで拡散。拡散したものは削除できず、就職活動を前に安易な投稿を後悔する日々。

CASE 3

引越し先について投稿したら自宅の住所を知らずに公開していた！

念願の一人暮らしが嬉しくて、アパートの写真を携帯で撮ってSNSに投稿。その写真データに位置情報も付加されていると知らず、他人に自宅の住所を公開している状態だった。



トラブルに巻き込まれないために

～淑徳大学 ソーシャル・ネットワーキング・サービスの利用に関するガイドラインより～

- インターネット上でも実社会における人との付き合い方や気遣いが必要なことは言うまでもなく、それ以上に書き込んだ内容は不特定多数の人が見ることを意識する必要があります。
- 次のような情報は絶対に発信してはなりません。
 - (1) 誹謗中傷する内容
 - (2) 他人のプライバシーにかかわる内容
 - (3) 公序良俗に反する内容
 - (4) 人種、民族、言語、宗教、身体、性、思想、信条等に関する差別的な内容
 - (5) 研究上、職務上の秘密事項
- 著作権、肖像権、商標権等の権利については、安易な気持ちで侵害することがないように注意を払う必要があります。

ガイドラインの全文は、淑徳大学のホームページに掲載しています。

SNSも「共生」

淑徳大学は「共生」を建学の精神とし、共生社会の実現に取り組む人材を育成しています。SNSを利用するときには、その仕組みや特性を理解し、社会的なルールを守って、自分の発言に責任を持ちましょう。これは自分自身と他者を守る「共生」につながります。

● 自分の投稿で…

- 他者への誹謗中傷、権利侵害をしていませんか？
- 誰が読んでも、一生残っても、問題ない内容ですか？

● 人の投稿で…

- 意見が違う人に、感情的な返信をしていませんか？
- 正しいと限らない情報に振り回されていませんか？

上記の点に注意して、SNSを上手に活用しましょう。